

令和7年度 沖縄県議会高校等出前講座 募集要綱

1 目的

開かれた県議会を実現するため、県議会議員が、生徒との対話を通して、県議会の仕組みや役割などを分かりやすく説明し、質疑応答や意見交換を行うことにより、生徒に県議会及び県議会議員への親近感と将来の主権者としての政治参加意識の醸成を図ることを目的として実施します。

2 出前講座の対象について

次の全ての要件を満たした学校等を沖縄県議会高校等出前講座（出前講座）の対象としています。

- (1) 実施を希望する県内の高等学校、高等専門学校又は専門学校若しくは専修学校等であること。
- (2) 学級又は授業科目単位での応募であること（最大 80 名程度）。
- (3) 出前講座を実施できる広さの部屋及び生徒数に応じたテーブル・イスを確保できること。

3 開催時期

通年（議会の会期中や閉庁日、週休日等を除きます。）

※ 議会の会期は、概ね6月下旬、9月下旬、11月下旬、2月下旬から1か月程度の期間で設定されます。

※ 実施回数は、予算の範囲内（年5件程度）で決定します。

4 費用

無料（出前講座に要する議員派遣費用及び教材費は、県議会が全額負担）

5 募集期間及び申込方法

(1) 募集期間

開催希望日の90日前（約3か月前）までにお申し込みください。

(2) 申込方法

授業科目を担当する教職員等から沖縄県電子申請システムを通じてお申し込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-okinawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=4652

6 講座時間数及び内容

(1) 講座時間数は50分（1コマ）を原則とし、最大100分（2コマ）以内とします。

(2) 参加する生徒の人数は、議員と生徒が対話しやすい人数を基本とします。

- (3) 実施に当たっては、政治的な中立性・公平性に配慮しつつ、多くの生徒が積極的に参加できる機会を与えることとします。
- (4) 講座の内容は、次のようなものが考えられますが、実施する内容は、学校等からの御要望も踏まえながら決定します。

<講座実施内容参考例（1コマ50分の場合）>

項目	参考例1 (議員の講義)	参考例2 (議員と意見交換)
実施時期	政治関連科目学習前の政治に関心を向けるために実施する。	政治関連科目を学んだ後の探究として実施する。
形式	スクール形式	グループ形式
内容 (ねらい)	職業としての「議員」を知ることを通して、地域社会や日常生活を考えるきっかけとする。	県議会へのアクセス方法として「請願(陳情)書の提出」という手段があることを学ぶ。
次第	開講(5分) 1. 県議会の仕組みや県議会議員の役割を知る(15分) 2. 質疑応答(25分) 閉講(5分)	開講(5分) 1. 地方議会や議員に関する疑問を直接、議員に聞く(15分) 2. テーマについて、みんなで探る・考える(25分) 閉講(5分)
その他	※議員を指名することはできない。 ※複数学級で実施する場合、各学級に議員を派遣することも可。 (例: 3クラスで実施の場合、3名の議員を派遣)	※「2. テーマについて、みんなで探る・考える」では、県議会議員と意見交換するためのテーマの提出が必要。 ※出前講座当日は、県議会議員と生徒の意見交換を主とするために、「県議会の仕組みや県議会議員の役割」と「請願(陳情)書」の書き方のルールなどは、教材の中の「事前学習」や「事後学習」と位置付ける。

7 実施日時の決定

お申し込みをいただいた学校等と調整して実施日時を決定します。実施日時の決定後は、出前講座の内容について調整します。

なお、実施日時決定後に臨時会の開催等により実施ができなくなった場合は、再度日程調整します。

8 お問い合わせ先・お申込み先

〒900-8501 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番3号
沖縄県議会事務局政務調査課法制広報班（広報担当）
TEL (098) 866-2576